

【高校生等の国籍・在留資格・在留期間等について①】

(次の該当する□にレ印を付けてください。)

(1) 生徒本人の国籍を以下のとおり申請します。

①	<input type="checkbox"/>	日本国
②	<input type="checkbox"/>	日本国以外

(上記(1)で②「日本国以外」を選択した場合は、次の該当する□にレ印を付けてください。また、必要事項を記入ください。)

(2) 生徒本人の在留資格・在留期間等を以下のとおり申請します。

③	<input type="checkbox"/>	特別永住者						
④	<input type="checkbox"/>	永住者						
⑤	<input type="checkbox"/>	日本人の配偶者等	在留期間 (満了日)	(西暦) 年 月 日				
⑥	<input type="checkbox"/>	永住者の配偶者等						
⑦	<input type="checkbox"/>	定住者	在留期間 (満了日)	(西暦) 年 月 日				
			日本国に永住する 意思の有無	<input type="checkbox"/> はい (あり) <input type="checkbox"/> いいえ (なし)				
⑧	<input type="checkbox"/>	家族滞在	在留期間 (満了日)	(西暦) 年 月 日				
			日本国の小学校の 卒業の有無等	<input type="checkbox"/> 卒業した <input type="checkbox"/> 卒業していない				
				小学校名				
				所在地 (都道府県)				都・道 府・県
			日本国の中学校の 卒業の有無等	<input type="checkbox"/> 卒業した <input type="checkbox"/> 卒業していない				
				中学校名				
所在地 (都道府県)					都・道 府・県			
		日本で就労する 意思の有無	<input type="checkbox"/> はい (あり) <input type="checkbox"/> いいえ (なし)					
⑨	<input type="checkbox"/>	特定活動	在留期間 (満了日)	(西暦) 年 月 日				
⑩	<input type="checkbox"/>	その他	在留資格					
			在留期間 (満了日)	(西暦) 年 月 日				

【高校生等の国籍・在留資格・在留期間等について②】

(生徒の日本国籍の有無・在留資格・在留期間等を確認するため、以下の該当する□にレ印を付けてください。)

生徒本人の日本国籍の有無等の確認のため、以下のとおり申請します。

①	<input type="checkbox"/>	「住民票の写し(市町村の発行したもの。原本。コピー不可。)」を添付します。 ・国籍が「日本国」の生徒：本籍が記載されたもの。 ・国籍が「日本国以外」の生徒：国籍・在留資格・在留期間等が記載されたもの。
②	<input type="checkbox"/>	「在留カードの写し(コピー)」などの国籍・在留資格・在留期間等が確認できる書類を添付します。
③	<input type="checkbox"/>	「日本国の小学校及び中学校の卒業証書の写し又は卒業証明書」を添付します。 ※生徒の国籍が「日本国以外」で、在留資格が「家族滞在」の者のうち、①日本の小学校及び中学校を卒業した、②日本国で就労する意思がある、いずれも満たす場合のみ

※高等学校等就学支援金等の手続のため、国籍・在留資格・在留期間等の確認書類を提出済で、奨学給付金事業での利用に同意する場合は、次の内容を確認の上、□にレ点を付けてください。

<input type="checkbox"/>	国籍・在留資格・在留期間等の確認書類を提出済のため、本申請での提出を省略します。
--------------------------	--

【申請年度の4月1日現在の保護者等（専攻科の場合は生計維持者）の収入等の状況について】

(1)、(2)、(3)のうち、いずれか1つの口にレ印を付けてください。

(1) 生活保護法（昭和25年法律第144号）第36条の規定による生業扶助（高等学校等就学費）を受給していることが分かる証明書等を提出します。

生業扶助（高等学校等就学費）を受給していることが分かる証明書等

(2) 次の者の課税証明書等を提出します。

①	<input type="checkbox"/>	親権者（両親）2名分 ・高校生等が未成年（18歳未満）であり、親権者（両親）が2人存在する場合
②	<input type="checkbox"/>	親権者1名分（親権者が、一時的に親権を行う児童相談所長または児童福祉施設の長である場合は、その者を除く。） ・離婚、死別等により親権者が1名の場合 ・親権者が存在するものの、家庭の事情によりやむを得ず、親権者の1人の課税証明書等を提出できない場合 ・（専攻科のみ）満18歳となる日の前日において里親等に委託されていた場合、児童養護施設等に入所していた場合、そのほか社会的養護が必要と認められる場合は⑤又は⑥のいずれかの口にレ印を付けてください。
③	<input type="checkbox"/>	未成年後見人（ ）名分 ・親権者が存在せず、未成年後見人が選任されている場合（未成年後見人が複数選任されている場合は、全員分） ※未成年後見人が法人である場合又は財産に関する権限のみを行使すべきこととされている者である場合は、その者を除く。
④	<input type="checkbox"/>	高校生等の生計をその収入により維持している者（主たる生計維持者）（両親等）2名 ・高校生等が在学中に成人した場合で、成人する直前の未成年の時点から申請の時点まで生計を維持する者に変更がない場合
⑤	<input type="checkbox"/>	主たる生計維持者1名分 ・親権者又は未成年後見人が存在しない場合 ・成人に達しているが、主たる生計維持者が存在する場合 等
⑥	<input type="checkbox"/>	高校生等本人 ・親権者、未成年後見人又は主たる生計維持者のいずれも存在しない場合であり、成人に達している場合

※ 専攻科の場合、「親権者」とあるのは「父母」と、「高校生等」を「生徒」と読み替えるものとする（以下、同様）。

(3) 次の理由により、課税証明書等を提出しません。

所得確認の対象が高校生等本人（親権者、未成年後見人又は主たる生計維持者のいずれも存在しない場合）であるが、未成年で「道府県民税所得割額」及び「市町村民税所得割額」を課されるだけの収入を得ていない場合

※ 1 (2) または (3) の場合には、下記の内容を確認の上、口にレ点を付けてください。

対象となる高校生等は、基準日現在、生活保護法(昭和25年法律第144号)第36条の規定による生業扶助（高等学校等就学費）は受給していません。 **※必須項目**

※高等学校等就学支援金等の手続のため、収入等の状況に係る書類（課税証明書等）を提出済で、奨学給付金事業での利用に同意する場合は、次の内容を確認の上、口にレ点を付けてください。

収入等の状況に係る書類（課税証明書等）を提出済のため、本申請での提出を省略します。

【保護者等の状況について】 非課税世帯の場合のみ記入（生業扶助世帯は記入不要）〈基準日現在〉

対象となる高校生等の保護者等（親権者または主たる生計維持者(上記④)に該当する場合は2名)または未成年後見人(申請者含む)について記載してください。

保護者等の状況	続柄	氏名	生年月日(年齢)	職業等	備考
			(才)		
			(才)		
			(才)		

【代理受領の委任について】(代理受領に了承する場合、口にレ印を付けてください。)

私が支給を受ける高校生等奨学給付金を下記の学校徴収金等に充てることについて、学校設置者（学校長）に委任することを了承します。

学校徴収金費目				計
金額（円）				

◎裏面の記入例を参考に記入してください。

年	組	番	生徒氏名
---	---	---	------

口座振替依頼書

金融機関名		銀行	支店
振 替 口 座	預金種別	1 普通	2 当座 3 その他()
	口座番号	No.	
	フリガナ		
	名義人氏名		

茨城県から私に支払われる国公立高等学校等奨学給付金は、特に申し出をしない限り上記の口座に振り込んでください。

令和 年 月 日

(〒 -)

住所

名前

(電話番号 - -)

茨城県立坂東清風高等学校長 殿

預金通帳等添付欄

- 注1: 振替口座は、必ず申請者名義の口座を指定してください。
 注2: 変更・解約の際は、申し出てください。
 注3: 誤って記入してしまった場合には、誤った個所を二重線で消し、訂正印を押してください。
 注4: 指定する口座の通帳の写等(金融機関、支店、口座番号、口座名義(フリガナが確認できるもの)を添付してください。